

## 資料3

都市計画基本問題小委員会 中間とりまとめ（案）に  
関連する主な取組（令和5年度）

**①多様な暮らし方・働き方に応じた実効性のあるコンパクト・プラス・ネットワークの取組の推進について**

- ✓ 立地適正化計画、地域公共交通計画の一体策定に係る経費について予算の重点支援
- ✓ 都市の骨格となる基幹的な公共交通軸を形成する鉄道、LRT、BRT等の走行空間の整備を補助対象事業へ追加
- ✓ 日常生活を支える地域生活拠点において、必要な都市機能・公共公益施設の誘導・整備、アクセス性の向上、ゆとりとにぎわいのあるウォークアブル空間の形成を支援
- ✓ 防災指針と連携して、災害リスクの高い地域から安全な地域への居住誘導の取組を強化

**②広域・施策横断的な都市計画の取組について**

- ✓ 都市計画区域外の郊外住宅地や周辺集落等における地域生活拠点の形成等を支援

**③まちづくりGXについて**

- ✓ 民間建築物の屋上緑化等の取組を支援し、官民連携によるグリーンインフラの社会実装を推進
- ✓ 対象区域に電力供給する遠隔地の再生可能エネルギー施設の整備等の支援

**④社会の変化に対応した柔軟なまちづくりについて**

- ✓ 既存建築物を活用した市街地再開発事業等への支援の充実

**⑤多様な地域における継続的なエリアマネジメントについて**

- ✓ 都市再開発支援事業（計画コーディネート業務）の事業主体に都市再生推進法人等を追加
- ✓ 施設が長期にわたり持続的に活用されるための取組み（エリマネ協定等）を行う市街地再開発事業等への支援の拡充

**⑥都市に関わるデータの取得、デジタル技術の活用について**

- ✓ まちづくりDXの環境整備を行うための調査を実施
- ✓ まちの価値を高めるためのスマートシティの取組（エリマネDXなど）を重点的に支援